

MUTSU

新型コロナウイルス感染症

帰省シーズン特別号

号外
Vol.3

8月お盆の時期、
感染が拡大している地域からの
帰省（往来）は控えましょう。

その我慢に価値がある。
ふるさとを守る価値がある。

感染が拡大している地域からの帰省自粛要請

むつ市では毎年夏の帰省シーズンには1万人以上の方々が帰省しています。帰省する家族も、迎える家族も里帰りを楽しみにしていると思いますし、またご先祖のお墓参りも家族の大切な行事です。

しかし、今年は事情が違います。全国各地での移動に伴う新型コロナウイルスの感染が拡大し続けています。

今年の夏は、県外の、特に感染が拡大している地域からの帰省（往来も含む）については控えていただきたいと考えています。

感染症対策は市民一丸で

4～5月の外出自粛時に比べ、子ども達は登校や部活動を再開し、買い物や飲食店にも比較的安心して通うことができます。全国で感染が拡大しても、市内では感染者ゼロを継続し、平穏な日常生活を取り戻しつつあります。

ただ、この感染症は人を選ばず、誰でもかかりうる病気です。今後、市内で発生することもあるかもしれません。そのときには、それぞれが冷静に、非難したり傷つけ合うことなく、いつものように良き隣人、良き家族として行動しましょう。

今こそ、改めてむつ市が一つになるときです。

むつ総合病院から



むつ総合病院は、お盆中の13・14日も休まず開院します。

むつ総合病院では、発熱外来と完全に隔離された感染病棟によって検査から入院までを当院で完結できる体制を整えています。ただし、感染者が一気に多数発生した場合は、病院全体の入院・外来制限を行わざるを得ない状況にあります。当院だけの対応も困難となります。

今後も病床数の増床や当院でのPCR検査体制の整備など、引き続き感染症対策の措置を講じてまいります。現時点で感染者が大量に発生した場合、むつ下北の医療は耐えられる状況にありません。

今回この全国的に感染が拡大しているタイミングで多くの方々が感染拡大エリアから帰省されることは、医療崩壊の危機を招く危険性を秘めています。今夏、帰省をお考えのみなさまは、この点をご理解のうえ市対策本部の方針を参考に、ご判断いただけますと幸いです。

どうしても帰省が必要なみなさまへ

帰省する際の注意事項

1. 高齢者、基礎疾患があるなど重症化しやすい方がご自宅にいる場合の帰省は、ご家族を守るためにもお控えください。
2. 帰省後は外出を極力避けていただき、ご家族とお過ごしいただきますようお願いいたします。
3. むつ市内でのご家族以外の方々と集団で外食すること（同窓会など）はできるだけ控えてください。



むつ総合病院 院長
橋爪 正



副院長・感染対策室部長
葛西 雅治

帰省を我慢してくださったみなさまへ朗報！

我慢してくれて、ありがとう。 「むつ市のうまい！」とどけます！

むつ市では、帰省できないむつ市を離れて頑張る学生たちに向けた仕送り事業「むつ市のうまい！仕送り事業」を展開しています。

現在、今回のお盆・夏休みシーズンに帰省しなかった大人のみなさまに向けた特別企画も考案中です。今夏、地元で味わえなかったふるさとの味を離れて暮らすご家族にお届けしたいと思いますので、楽しみにお待ちください。

詳細は!!

この企画の詳細は8月14日（金）19時から開催予定の「オンラインで集まれ！むつ市出身者」内で発表されるほか、広報むつでもご紹介いたします。

がんばれ学生「むつ市のうまい！仕送り事業」の大人版です！



📞 感染の疑い まずはご相談を

むつ保健所 (帰国者・接触者相談センター)
0175-31-1891

むつ総合病院新型感染症外来での診察は、保健所への相談後必要に応じてむつ総合病院からご連絡いたします。

📢 情報を発信しています

📄 むつ市公式ホームページ
むつ市 検索

📱 Twitter
むつ市長公式ツイッター
むつ市長公式ツイッター 検索

🗳️ むつ市長の
62ちゃんねる

むつ市長からの帰省に関するお願いを配信中です。ぜひご覧ください！

むつ市長の62ちゃんねる 検索